



鹿児島市立図書館

24年度 2月号

平成25年2月1日発行

鴨池2丁目31-18

099-250-8500

図書館通信

♪ こんなところが変わりました

～ちょっと新しくなった図書館～

図書館システム更新のために2週間あまり休館し、利用者の皆様には大変ご不便をおかけしました。

この休館中に、システムが新しくなり、特に検索機やインターネットが使いやすくなりました。例えば個人のパスワードは、来館しなくても図書館のホームページから登録することができるようになりました。館内OPAC(検索機)を使って自身で登録することもできます。

【パスワードを登録するとできること】

- ・現在の自分の貸出状況の確認
- ・予約状況の確認
- ・予約

※ これまでは予約できるのは貸出中の本に限られていましたが、在庫本にも予約がかけられるようになりました。

検索の精度も、これまでより性能が向上し、読みたい本が、より探しやすくなっています。

★その他こんなところが変わりました★

- 本の相談コーナーを旧児童カウンターの場所に設置しました。…知りたいこと、探している本の相談は、どうぞお気軽に!
- 2階にあったYA(ヤングアダルト)コーナーが1階に移動しました。企画展示コーナーだった場所がYAコーナーとなり、企画展示は館内入口近くの場所に移動。
- 児童コーナーの紙芝居棚、雑誌棚、外国語の絵本の棚が移動しました。
- 分類の仕切りと、一般書9類(小説、随筆等)の作家の仕切り付けました。

住宅地図など、いくつか設置場所を変更していますので、お気軽に職員にお尋ねください。

市民の方の役に立つ図書館をめざしてがんばります!

♪ 図書館文化講座-受講者募集

小説「放浪記」「浮雲」などで知られる女流作家・林芙美子の母親は桜島の出身で、芙美子も一時期を桜島で過ごしました。

桜島にある文学碑に刻まれている「花のいのちはみじかくて苦しきことのみ多かりき」という短詩は有名です。

2013年は林芙美子の生誕110年の年にあたり、今回の文化講座では「林芙美子」を取り上げます。ぜひ、たくさんの方に、鹿児島ゆかりの作家についてその人物像や作品、作品を生んだ背景など詳しく知っていただきたいと思えます。

ミニ企画「林芙美子展」も一緒にお楽しみください。

演 題: 林芙美子の小説
講 師: 石田忠彦氏(鹿児島大学名誉教授
かごしま近代文学館アドバイザー)
日 時: 平成25年2月16日(土)
午後2時～3時40分
場 所: 市立図書館2階AVホール
参加費: 無料
定 員: 80名(定員になり次第しめきり)
申込み方法: 電話、FAX、はがき、Eメール申込
書を直接カウンターへ
〒890-0063 鴨池2丁目31-18
TEL 250-8500 Fax 250-7157
Eメール tosyo-tosyo@city.kagoshima.lg.jp

2月3日(日)11時から

★ りとるコアラまつり★

1階「おはなしのへや」

絵本の読み聞かせ など

＝2月行事予定表＝

2	土	がらがらどんおはなし会 11:00 キッズタイム:りとりコアラ
3	日	りとりコアラまつり 11:00(1階おはなしのへや) 日曜映画会 14:00
7	木	おはなしのじかん 15:30
8	金	あかちゃんのためのおはなし会 14:00
9	土	楽しい親子読書教室 14:00
10	日	日曜映画会 14:00
14	木	おはなしのじかん 15:30
16	土	がらがらどんおはなし会 11:00 図書館文化講座 14:00
17	日	日曜映画会
21	木	おはなしのじかん 15:30
22	金	キッズタイム:りとりコアラ
23	土	キッズタイム:谷山北公民館図書室「こだま」
24	日	日曜映画会
28	木	おはなしのじかん 15:30

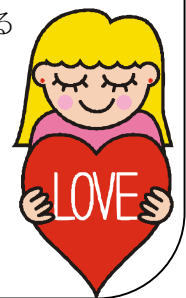
★大人も楽しめる絵本展★

2月6日(水)～3月4日(月)開催

日本で出版される絵本は、年間約1500作品ほど。そのうち、半分以上は実は大人向けと言われています。

子どもも楽しめるけれど、人生経験をした今だからこそ、心にしみる言葉、物語がたくさんあります。愛のある素敵な絵本で癒されてみませんか。

また、歴史的な出来事や科学的な事柄をわかりやすく解説したものや、名画、名曲を楽しく鑑賞できる絵本など、この機会にぜひ絵本を手にとってみてください。



＝ ミニ企画展も開催中 ＝

- ◆バレンタインお菓子特集
- ◆本屋大賞・ベストセラー展
- ◆映画がもっと楽しくなる!

新しい本の紹介

『世界一周航空券

Perfect Book』

世界一周堂&地球一周コミュニティ
朝日新聞出版社(分類290.9セ)

旅が好きな人、飛行機が好きな人におススメ。世界一周航空券を使った旅のプランを紹介しています。

世界一周航空券とは、スターアライアンス、ワンワールド、スカイチームなどの世界の航空会社連合が販売しているグループ内の飛行機に定額で思う存分乗れる周遊チケットのこと。世界の訪れてみたい場所の紹介のほか、チケットについての買い方やメリット、デメリットについてなど紹介されていて、世界一周旅行が現実的に考えられます。

『働く女性が知っておくべきこと-

グローバル時代を生きるあなたに贈る知恵』

坂東眞理子/著 角川書店

(分類 159バ)

グローバル化、格差社会、無縁社会、希望難民など若者をとりまく環境は厳しく、生きにくくなっている。そんな若者(特に女性)に向けた坂東眞理子のアドバイス。

一人ひとりの若者が、よき市民として責任をもち、自信をもって生きることから日本は再生する。

ぼんやりした不安に包まれているあなた、読んでみてください。

『明治郵趣史』

天野安治/著

日本郵趣協会(分類693.8ア)

日本最初の切手、龍切手が発行されたのは、1871年(明治4年)。すでに欧米先進諸国では切手を集めることは人々の関心を集めていたそうです。

集める人が増えて同好会ができ、収集家の団体ができていくと、切手を売買する切手商も誕生して…。

デザインが美しいだけでなく、当時の社会を反映した切手など、こんなに歴史があったのか・・・と、新鮮な気持ちで読むことができます。切手収集を趣味にしている方も、そうでない方でもぜひ!